

## KAVC FLAG COMPANY 2019-2020 関連企画

## 演劇ワークショップ &amp; アフタートーク

## 第5弾ゲストは 三浦直之 (劇団「ロロ」主宰 / 劇作家・演出家) に決定!


**KAVC FLAG  
COMPANY 2019-2020**

神戸アートビレッジセンター [KAVC] (神戸市兵庫区、指定管理者：公益財団法人 神戸市民文化振興財団、館長：大谷煥) は、「KAVC FLAG COMPANY 2019-2020」関連企画として、12月7日(土)に演劇ワークショップを開催いたします。

関連企画 第5弾ゲストには、**三浦直之** (劇団「ロロ」主宰 / 劇作家・演出家) を迎えます。

ワークショップ Vol.4 では、空間や物を通して架空のキャラクターの思い出を妄想し、場所に埋もれた思い出を参加者と共に掘り起こしながら物語を実際に創作する中で、「キャラクターとはいつ生まれるのか」を紐解き、考えていきます。

また、壱劇屋『空間スペース 3D』公演アフターイベントにもトークゲストとして登場します。

「KAVC FLAG COMPANY 2019-2020」は、2019年より新たに始動した KAVC の舞台芸術分野における年間プログラムです。初年度となる 2019 年度は、舞台芸術プログラム・ディレクターのウォーリー木下がセレクトした、関西を拠点に意欲的な作品を発表している7つの劇団の演劇公演を、当センター KAVC ホールにて一年を通して上演するものです。

さらに「KAVC FLAG COMPANY 2019-2020」は、アーティストと劇場が協働して多様な舞台表現を生む“創る劇場”を目指し、その基盤をつくることを目指す企画です。その一つが、7つの劇団の演劇公演と同時に開催の演劇ワークショップおよびアフタートークです。毎回、多彩な演劇人をゲストに迎え、KAVC に集う観客の皆様は、演劇ワークショップや演劇人によるトークを通じて、公演を「観る」のはもちろんのこと、演劇を「する」側に立つ機会を創出することで、より幅広い、より深い演劇体験を実際に経験できる場を設けます。

KAVC FLAG COMPANY 2019-2020 壱劇屋『空間スペース 3D』公演 同時開催

**演劇ワークショップ vol.4 「空間から一代記を立ち上げる」**

日時：2019年12月7日(土) 14:30～16:00

講師：三浦直之 (劇団「ロロ」主宰 / 劇作家・演出家)

会場：神戸アートビレッジセンター 内

定員：10名程度 (申込締切：11月24日(日)まで。応募多数の場合は抽選。)

参加費：一般 2,000円、FLAG COMPANY 共通パスお持ちの方 1,500円、かぶっクラブ会員 1,500円

**三浦直之 (みうら・なおゆき) 劇作家 / 演出家 / ロロ主宰**

撮影：三上ナツコ

2009年、日本大学芸術学部演劇学科劇作コース在学中に、処女作『家族のこと、その他たくさん』が王子小劇場「筆に覚えあり戯曲募集」に史上初入選。同年、主宰としてロロを立ち上げ、全作品の脚本・演出を担当する。自身の摂取してきた様々なカルチャーへの純粋な思いをパッチワークのように紡ぎ合わせ、様々な「出会い」の瞬間を物語化している。2015年より、高校生に捧げる「いつ高シリーズ」を始動。高校演劇のルールにのっとった60分の連作群像劇を上演し、戯曲の無料公開、高校生以下観劇・戯曲使用 無料など、高校演劇の活性化を目指す。そのほか脚本提供、歌詞提供、ワークショップ講師など、演劇の枠にとらわれず幅広く活動中。

2016年『ハンサムな大悟』第60回岸田國士戯曲賞最終候補作品ノミネート。

**次回以降開催予定**

▶KAVC FLAG COMPANY 2019-2020 ももちの世界『ハルカのすべて』公演 同時開催  
**演劇ワークショップ vol.5 「タイトル / ゲスト未定」** ※ 詳細は後日発表。

▶KAVC FLAG COMPANY 2019-2020 プロトテアトル『XX』公演 同時開催  
**演劇ワークショップ vol.6 「タイトル未定」**

講師：中屋敷法仁 (劇団「柿喰う客」代表 / 演出家 / 脚本家 / 俳優)

日時：2020年2月15日(土) その他、詳細は後日発表。

主催・お問合せ：神戸アートビレッジセンター (指定管理者：公益財団法人 神戸市民文化振興財団) 担当 竹下・野澤  
〒652-0811 神戸市兵庫区新開地 5-3-14 TEL 078-512-5500 FAX 078-512-5356

※取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。